

知事コメント

令和6年2月22日

本日、吉村昭氏の小説『雪の花』が映画化されることが発表された。『雪の花』は、幕末の福井の蘭方医 笠原良策が、天然痘から人々を救うべく、様々な困難と戦いながら種痘の普及に尽力した物語。

今年、小浜藩医 杉田玄白らによる『解体新書』出版250年の年でもあり、県では、日本の近代化の礎として力を発揮した本県ゆかりの蘭学者たちの足跡に光を当て、映画『雪の花 一ともに在りて一』とともに、福井の歴史の魅力を発信していきたい。